

平成 24 年 5 月 8 日

各 位

東京都文京区白山五丁目 1 番 3 号

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 浅賀 英雄

(大証JASDAQ: 4316)

問合せ先: 経営管理部長 大谷 英也

(電話 03-5842-5033)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 3 月 22 日に公表した平成 24 年 3 月期通期の連結業績予想・個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1 株当たり 純利益
前回発表予想 (A)	1,050	△30	△50	△70	△2,180 円 75 銭
今回修正予想 (B)	1,008	△54	△68	△85	△2,648 円 05 銭
増減額 (B - A)	△42	△24	△18	△15	—
増減率 (%)	△4.0%	—	—	—	—
(ご参考) 前期 (平成 23 年 3 月期) 実績	675	△158	△179	△184	△5,745 円 79 銭

2. 個別業績予想数値の修正

平成 24 年 3 月期通期個別業績予想修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	純利益	1 株当たり 純利益
前回発表予想 (A)	1,050	△30	△50	△1,557 円 68 銭
今回修正予想 (B)	1,008	△52	△70	△2,180 円 75 銭
増減額 (B - A)	△42	△22	△20	—
増減率 (%)	△4.0%	—	—	—
(ご参考) 前期 (平成 23 年 3 月期) 実績	675	△159	△190	△5,940 円 20 銭

2. 修正理由

3月末における生産状況等を踏まえて、連結並びに個別の通期業績予想を修正するものであります。

当社の売上は、大手社会インフラ系企業様からの受注を基盤として、新規、とりわけ下期に比重をおいた受注を積上げて構成されております。

今期におきましては、特に第3四半期以降、クロスメディア事業分野の無線LAN関係の急速な受注拡大に伴い、全社的生産活動もこの分野の売上の確保に重点化いたしました。一部案件について、進捗状況を勘案した結果、平成25年3月期第1四半期に計上することが妥当との判断に至りました。当案件に係る売上及び営業利益を修正したほか、持分法投資損失等が前回発表を下回る見込みであること等も踏まえて、業績予想を修正することといたしました。

事業分野別の状況は以下のとおりであります。

① ナビゲーション事業分野

前回発表のとおりです。

当事業分野の平成24年3月期売上高は、245百万円（前期294百万円）となりました。

② モニタリング事業分野

概ね前回発表のとおりです。飲食店チェーンのほか、駐車場向け・水道会社向け（新規）での上積みにより、若干回復いたしました。

当事業分野の平成24年3月期売上高は、199百万円（前期188百万円）となりました。

③ クロスメディア事業分野

事業環境につきましては、概ね前回発表のとおりですが、平成24年3月末での売상을予定していた一部案件について、進捗状況を勘案し、平成25年3月期第1四半期において計上することが妥当との判断に至りました。

当事業分野の平成24年3月期売上高は、563百万円（前期191百万円）となりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

(注) 平成24年3月期通期決算短信は、平成24年5月11日に発表する予定です。

以 上